

## 地域の実情と課題

- ・千葉県の人口は、今後減少していくことが見込まれている。
- ・女性は出産・子育て期にいったん職場を離れる傾向がある（M字カーブ）。
- ・男性も女性も仕事と家庭生活など、バランスのとれたライフスタイルを希望しているが、理想と現実のギャップがある。

これらのことから、今後到来する人口減少社会において、経済社会を活性化するためには、女性をはじめとする多様な人材の活躍が必要である。

- ・県内市町村の男女共同参画計画策定状況は、令和2年度末現在で54市町村中44市町村（81%）であり、残りの10市町についても、令和4年度までに、策定する予定となっている。

## 事業の特徴

- ・「男性の育休取得促進に向けた意識改革」をテーマに、メインターゲットの子育て世代の男性・女性に加え、シニア世代の意識も変えていくことを目的に、シンポジウムを開催。

## 事業の効果

- ・参加者アンケートにおいて提出者全員が「役に立つ」または「非常に役に立つ」と回答した。講師により1000社のコンサルティングをしてきた中から事例とともにお話いただいた講演と、より具体的な実践方法などを話し合うパネルディスカッションを行ったことで、男性の育休取得促進について考えるきっかけとなった。

## 目的・目標

【目的】 本県における女性の活躍を効果的かつ円滑に推進するため、構成団体の有用な取組について、情報共有するとともに、女性の活躍支援策や、ワーク・ライフ・バランスの普及促進等について協議を行う。

- 【目標】 ①参加者数合計100人以上  
②参加者満足度70%以上

- 【実績】 ①参加者数合計136人  
②参加者満足度100%

## 連携団体

- 【千葉県男女共同参画推進連携会議 女性活躍推進特別部会】
- ・千葉県（男女共同参画課・雇用労働課）
  - ・千葉労働局 ・市長会 ・町村会 ・経済産業団体12団体

## 今後の課題

- ・仕事と家庭生活の両立のために必要と思う環境整備について、県民に調査した結果、「男女が共に家事等の家庭的責任を負うという意識改革」が、最も多いこと等から、女性の活躍を支える男性の家事・育児等への参画機会の創出に向け、「家庭的責任への意識改革」に取り組む必要がある。また、より多くの県民に参加してもらえよう、開催日時や広報の方法を工夫していく必要がある。

**男性育休 法改正シンポジウム(全体会・第2回女性活躍推進特別部会)の開催(令和4年1月31日)**

「男性の育休取得促進に向けた意識改革」をテーマに、メインターゲットの子育て世代の男性・女性に加え、シニア世代の意識も変えていくことを目的に、シンポジウムを開催した。シンポジウムには136名が参加し、1000社のコンサルティングをしてきた中から事例とともにお話しいただいた講演と、より具体的な実践方法などを話し合うパネルディスカッションを行ったことで、男性の育休取得促進について考えるきっかけとなった。

- ①主催 千葉県、千葉県男女共同参画推進連携会議
- ②ZOOMウェビナーによるオンライン開催
- ③内容 **特別プログラム** ①育児・介護休業法改正についての説明(千葉労働局より)  
②千葉県の取組について説明(千葉県総務部総務課より)

**第1部 講演「男性育休が企業と家庭を好循環に」**

<講師> 小室 淑恵 氏 (株式会社ワーク・ライフバランス代表取締役社長)

**第2部 パネルディスカッション**

<パネリスト>

小室 淑恵 氏

淡路 睦 氏(株式会社千葉銀行 取締役常務執行役員 グループCHRO)

河口 高志 氏(船橋パパ会 メンバー)

<コーディネーター>

宮本 みち子 氏(放送大学/千葉大学名誉教授)



**第1回産業部会・女性活躍推進特別部会の開催(令和3年7月19日)**

男女共同参画に係る県内先進事例の取組を学ぶとともに、職場において女性がいきいきと活躍できるような環境をつくるため、産業部会・女性活躍推進特別部会の合同研修会を開催した。研修会では、男女共同参画に積極的に取り組む事業所による発表や、子育て・介護・治療との両立支援、ワーク・ライフ・バランスの必要性など、職場の取組み事例なども交えてお話しいただく講演を行った。

- ①主催 千葉県、千葉県男女共同参画推進連携会議(産業部会・女性活躍推進特別部会)
- ②ZOOMウェビナーによるオンライン開催
- ③内容 **第1部 令和2年度千葉県男女共同参画推進事業所表彰 知事賞受賞事業所の取組発表**  
<発表者> 柿沼 志津子 氏(国立研究開発法人 量子科学技術研究開発機構 ダイバーシティ推進室長)
- 第2部 講演「職場におけるワーク・ライフ・バランス」**  
<講師> 菅原 幸子 氏(一般財団法人女性労働協会 第二事業部 部長)

# 男女共同参画センター事業【千葉県】

## 地域の実情と課題

- ・千葉県の人口は、今後減少していくことが見込まれている。
- ・女性は出産・子育て期にいったん職場を離れる傾向がある（M字カーブ）。
- ・男性も女性も仕事と家庭生活など、バランスのとれたライフスタイルを希望しているが、理想と現実のギャップがある。

これらのことから、今後到来する人口減少社会において、経済社会を活性化するためには、女性をはじめとする多様な人材の活躍が必要である。

## 事業の特徴

「女性が働くこと」に焦点を当て、女性がなんらかの形（就労・就農・起業など）で働くことを模索し、実際に働くことにたどり着くまでの支援をする講座とする。

## 事業の効果

女性就業率の増加が図られるとともに、今後のロールモデルを育成し、女性活躍の促進が図られる。  
男女共同参画センター事業への活用も検討する。

- 目標** あらゆる分野で男女がともに活躍できる環境づくり  
事業目標：各事業参加者数合計 300人以上  
各事業参加者満足度 92%以上

## 目的・目標

男女共同参画を推進するため、県民意識の醸成や人材の養成を図るための各種講座のほか、大学や地域団体との連携により専門性・先進性の高い、社会経済情勢に対応した講座を開催するとともに、発信力強化を図る。

- 目標** あらゆる分野で男女がともに活躍できる環境づくり  
事業目標：各事業参加者数合計 300人以上  
各事業参加者満足度 92%以上

- 実績** あらゆる分野で男女がともに活躍できる環境づくり  
事業実績：各事業参加者数合計 875人  
各事業参加者満足度 97%（平均）

## 連携団体

大学・企業との連携講座・・・千葉商科大学、淑徳大学、国際医療福祉大学、千葉県立保健医療大学  
地域団体との連携講座・・・千葉県医師会  
起業支援講座・・・キレドベジタブルアトリエ  
就労支援講座・・・千葉県ジョブサポートセンター、マナーファースト  
就農支援講座・・・わかばの里  
防災女性リーダー養成のための講座実施事業・・・減災と男女共同参画研修推進センター、特定非営利活動法人日本防災士会、公益社団法人SL災害ボランティアネットワーク・千葉、旭市、千葉県防災政策課

## 今後の課題

更なる県民ニーズの分析・把握に努めるとともに、継続して当センターの周知を行い、より多くの参加者を募る。

## 事業の概要

### 大学・企業との連携講座①

YouTuberにてオンラインセミナーを開催(10月1日～3月31日、12月1日～3月31日)

千葉商科大学、国際医療福祉大学と連携し、YouTubeを用いたオンラインセミナー(事前収録型)を開催した。

千葉商科大学との連携講座では、50代～60代女性を対象とした仕事やお金についてご講演いただいた。

国際医療福祉大学との連携講座では、男性が育児休暇を取得することの意義や取得に至るまでの大変さを、会社の理解・制度などを交えてご講演いただいた。

- (1)主催 千葉県
- (2)共催 千葉商科大学・国際医療福祉大学
- (3)内容 千葉商科大学(配信期間:10月1日～3月31日)

<講師> 常見 陽平 氏(千葉商科大学 国際教養学部 准教授)

講義「50代からの仕事とお金と幸せの法則」

国際医療福祉大学(配信期間:12月1日～3月31日)

講義「お父さんのケアする力を高めよう!男性産休法成立で変わるパパの育児参画」

<講師> 古山 陽一 氏(国際医療福祉大学 成田看護学部 専任講師)



## 開催結果

千葉県ホームページ及び千葉県男女共同参画センター発行の広報誌(eパートナーちば)へ掲載し、県民及び関係者に対し情報発信を行った。(10,000部発行)

## 事業の概要

### 大学・企業との連携講座②

YouTubeにてオンラインセミナーを開催(12月1日～3月1日)  
淑徳大学、千葉県立保健医療大学と連携し、YouTubeを用いたオンラインセミナー(事前収録型)を開催した。  
淑徳大学との連携講座では、男性介護者の現状と抱える問題や悩み、それに関する支援の取り組み等についてご講演いただいた。  
千葉県立保健医療大学との連携講座では、外出を控えることにより発生するストレスを解消する食材や、風邪予防に向く食材等を栄養面から紹介し、それを吸収するための簡単な調理方法についてご講演いただいた。

- (1) 主催 千葉県
- (2) 共催 淑徳大学・千葉県立保健医療大学
- (3) 内容 淑徳大学

<講師> 結城 康博 氏(淑徳大学 総合福祉学部 教授)  
講義「ひとりではがんばらない 介護で共倒れしないために！かしこい制度の使い方」  
千葉県立保健医療大学  
<講師> 平岡 真美 氏(千葉県立保健医療大学 健康科学部 栄養学科 教授)  
講義 「強いカラダを作るー知ってるつもりの栄養、基礎のキソー」



## 開催結果

千葉県ホームページ及び千葉県男女共同参画センター発行の広報誌(eパートナーちば)へ掲載し、県民及び関係者に対し情報発信を行った。(10,000部発行)

## 事業の概要

### 「女性のための起業支援講座 カフェの先輩と話そう！」

カフェ・飲食店を開く第一歩を踏み出すきっかけづくり」を開催(10月19日)

起業を考えている女性を対象に講座を開催した。

どうすれば自分のライフスタイルに合わせた起業ができるのか、テナントを借りるときに不安がある、本当に起業に必要なモノとは何か等のお悩みを持つ方々のために先輩起業家を講師にお招きし、自身の経験談や本音等を交えつつご講演いただいた。

- (1) 主催 千葉県
- (2) 会場 キレド ベジタブルアトリエ
- (3) 内容 講演「私だけにできる世の中への役立ち方」  
＜講師＞ クリタケイコ 氏(キレドベジタブルアトリエオーナー兼料理人)



## 開催結果

千葉県ホームページ及び千葉県男女共同参画センター発行の広報誌(eパートナーちば)へ掲載し、県民及び関係者に対し情報発信を行った。(10,000部発行)

## 事業の概要

「女性のための就労支援講座」を開催(9月18日)

マナーファースト、ジョブサポートセンターと連携して、就労に関する座学講座をZoomミーティングとYouTubeで実施し、女性を対象に就労支援を行う。

(1)主催 千葉県

(2)内容 Zoomによるオンライン開催

「働きやすい職場を自分でつくる ビジネス・コミュニケーション」

<講師>長尾 雪子氏(マナーファースト 代表)

YouTubeによる事前収録型配信

「就活準備セミナー①②③」

～自己理解(自己分析)・仕事理解・応募準備～

<講師> 渡邊 美保子氏(千葉県ジョブサポートセンター 相談員)



支援型リーダーシップとは



あなたの今の職業の優先順位は？  
最重要の5点 重要の3点 重要ではない△1点

就職条件	A社	B社	C社	D社	E社
仕事内容					
勤務地					
雇用形態					
職場の人間関係					
会社の雰囲気					



## 開催結果

千葉県ホームページ及び千葉県男女共同参画センター発行の広報誌(eパートナーちば)へ掲載し、県民及び関係者に対し情報発信を行った。(10,000部発行)

## 事業の概要

「女性のための農業入門講座 第6弾 ～芋掘り・スイーツ作りと農業の基礎を学ぼう～」を開催(11月15日)

農業関係で働くことを考えている女性を対象とした講座を開催した。

収穫体験を行った後、スイーツ(モンブラン)作り体験を行い、座学講義を実施した。

- (1) 主催 千葉県
- (2) 会場 下田自治会館
- (3) 内容 収穫体験、スイーツ作り体験、座学講義  
＜講師＞ 今井 由紀子 氏(わかばの里 代表)



主催：千葉県男女共同参画センター

第6弾

女性のための農業入門講座  
～芋掘り・スイーツ作りと  
農業の基礎を学ぼう～

～講師プロフィール～  
千葉県市川区生まれ。子育てが一段落したところで実家の農産を手伝いはじめ、収穫体験ができる農産「わかばの里」を立ち上げる。現在、千葉県立農業大学校の外部講師や「ちば食卓ボランティア」として活躍しつつ、水稲、茶花生、少量多品種の野菜を栽培し、直売所やマルシェで販売している。

※収穫体験は雨天のため、当日は農作業が出来る服装でお越しください。  
※体験は1回、天候により変更となる場合があります。

講師 今井 由紀子 さん

日時 11月19日(金) 10:00～13:30

集合場所 千葉市若葉区下田町200(下田自治会館)

参加費 1,000円(収穫体験+スイーツ作り含む)  
※参加費は当日現金でいただきます。

定員 15名(応募者多数の場合は抽選)

当日のスケジュール

時間	内容
9:40	受付開始
10:00～11:00	収穫体験(お芋掘り)
11:00～13:30	スイーツ作り(モンブラン) 座学講義
13:30	終了

## 開催結果

千葉県ホームページ及び千葉県男女共同参画センター発行の広報誌(eパートナーちば)へ掲載し、県民及び関係者に対し情報発信を行った。(10,000部発行)



## 事業の概要

「男女共同参画の視点からの防災リーダーオンライン養成講座」を開催(12月5日~2月4日)  
男女共同参画の視点を入れることで地域の防災力の向上と防災分野での女性の活躍を促進させるため、8回連続の実践的な防災知識を学ぶことができるオンライン養成講座を4名の有識者と千葉県防災政策課及び旭市と連携して実施した。

(1)主催 千葉県

- (2)内容
- 講座①「男女共同参画の視点で地域の防災力アップ」
  - 講座②「新型コロナウイルス感染症リスク下における女性、障がい者、外国人などに配慮した避難所運営」  
〈講師〉浅野 幸子 氏(減災と男女共同参画 研修推進センター 共同代表)
  - 講座③「子育て世代の防災について 乳幼児を守る防災対策 支援者が知っておくべきこと」  
〈講師〉あんどろりす 氏(アウトドア防災ガイド)
  - 講座④「防災リーダー育成の実践的事例紹介」
  - 講座⑤「在宅避難のススメ ~自助・共助の視点から~」
  - 講座⑥「ハザードマップとマイタイムライン ~情報から行動へ~」  
〈講師〉平山 優子 氏(特定非営利活動法人 日本防災士会 理事)
  - 講座⑦「被災地(旭市)からの経験に学ぶ」  
〈講師〉柳 明美 氏(旭市保健推進員協議会(食生活改善協議会)会長)
  - 講座⑧「千葉県の防災施策について」  
〈講師〉千葉県防災危機管理部防災政策課

防災女性リーダー 育成のための県民共済事業

### 男女共同参画の視点からの 防災リーダー オンライン養成講座

配信期間:12月5日(日)~2月4日(金)

地震・集中豪雨など、災害は突然やってきます。毎年1組まで  
避難者の半数は女性です。男女共同参画の視点を入れることで地域の  
防災力を向上させるため、オンライン養成講座を開催します。  
8回連続講座で実践的な防災知識を学ぶことができます。  
オンラインによる動画配信なので、ご自宅など好きなタイミングで  
受講いただけます。この機会に男性の方も是非、お申込みください。

受講無料

※がけキョロムは専用窓口でごください。

講師紹介

- 浅野 幸子さん  
防災女性リーダー育成のための県民共済事業 共同代表  
千葉県旭市 旭市保健推進員協議会(食生活改善協議会)会長  
旭市保健推進員協議会(食生活改善協議会)会長  
旭市保健推進員協議会(食生活改善協議会)会長  
旭市保健推進員協議会(食生活改善協議会)会長
- あんどろりすさん  
アウトドア防災ガイド  
防災女性リーダー育成のための県民共済事業 共同代表  
旭市保健推進員協議会(食生活改善協議会)会長
- 平山 優子さん  
特定非営利活動法人 日本防災士会 理事  
旭市保健推進員協議会(食生活改善協議会)会長  
旭市保健推進員協議会(食生活改善協議会)会長
- 柳 明美さん  
旭市保健推進員協議会(食生活改善協議会)会長  
旭市保健推進員協議会(食生活改善協議会)会長  
旭市保健推進員協議会(食生活改善協議会)会長

申込方法/ 申込フォーム(二次元コード)等から申込み(裏面参照)  
【主催】千葉県男女共同参画センター

## 開催結果

千葉県ホームページ及び千葉県男女共同参画センター発行の広報誌(eパートナーちば)へ掲載し、県民及び関係者  
に対し情報発信を行った。(10,000部発行)